足利赤十字病院 Japanese Red Cross Ashikaga Hospital

地域に根差す、足利赤十字病院の広報誌

風流鯨

ーかぜながすくじらー

ご自由にお持ち下さい
Take Free

2020.1 Vol.28

- 小松本院長がAHF会長・IHF理事に就任
- 国際病院連盟賞最高位賞で銅賞受賞
- 令和元年台風第19号災害における当院の活動
- ボランティア感謝の会を開催
- 外来・入院患者さま満足度調査結果

TOPICS

- 活動報告&お知らせ
- 栄養課の窓
- 薬剤師の豆知識

小松本悟院長が アジア病院連盟会長、国際病院連盟の理事に就任

国際病院連盟理事会の様子

11月8日(金)に、アラビア半島にあるオマーン国の首都マスカットで国際病院連盟(IHF:International Hospital Federation)の第43回世界病院学会において、アジア病院連盟(AHF:Asian Hospital Federation)の理事会、総会が開催されました。

アジア病院連盟は、アジア・オセアニア地区の12ヵ国が加盟しています。その総会に於いて2020年1月1日付で小松本悟院長が同連盟会長に就任することが全会一致で決定されました。

また、国際病院連盟の総会においては、国際病院連盟理事に選出され、11月7日付けで就任しました。

アジア病院連盟会長に就任した小松本院長(下段右から3番目)

国際病院連盟賞最高位賞で銅賞を受賞

国際病院連盟賞の表彰式の様子

足利赤十字病院の取り組みが国際的に高く評価されました

国際病院連盟主催の世界病院学会に於いて、国際病院連盟賞(International Hospital Federation Awards)の授賞式があり、当院は最高位賞であるGrand Awardで銅賞(Bronze Award)を受賞しました。

国際病院連盟賞は2015年に創設された世界的に権威のある賞で、世界各国の病院が展開する様々な取り組みの中から国際的に価値が高く顕著な功績を収めたものが顕彰されるものです。当院の「次世代型グリーンホスピタル」としての活動は革新的であり、世界中の病院に大きな影響を与えたと高く評価され、世界34ヵ国121のエントリーの中から見事受賞しました。

令和元年台風第19号災害における当院の活動

10月12日(土)に、台風19号が上陸し安足地区(足利市・佐野市)においても甚大な被害を受けました。13日(日)には救護班及びDMATチームが参集し、足利・佐野市の各避難所を巡回、避難箇所・避難者数を把握するとともに、医療ニーズについての確認を行いました。

また、18日(金)には大平下病院(栃木市)の患者移送のため、救護班を派遣し、県内の転院先病院へ搬送支援を行いました。

11月には避難が継続している栃木市より、こころのケア活動の派遣要請があり、19日(火)及び22日(金)に栃木市立中央小学校にこころのケア指導者を派遣しました。

台風19号の被害により崩れた橋

避難所に向かうDMAT隊

災害対策本部の様子

院内ボランティア感謝の会を開催しました!

12月4日(水)に院内で活動するボランティアの方々を対象に感謝の会を開催しました。当院では、一般市民や、病院職員で構成される同窓の会により5つのボランティア活動が行われております。

ボランティアの種類	活動内容
玄関案内	正面玄関や、北玄関で来院された患者にサポート
音　楽	ホスピタルモール等で癒しの場を提供
写真・絵画	素敵な絵画や写真、絵手紙を病院各所に設置
リボンズハウス	がん治療と生活をつなぐ、具体的な情報とケア体験の提供
帽　子	化学療法中の副作用で頭髪が抜けるがん患者向けに手作り帽子の寄付

日頃の感謝の気持ちを伝えるために開催された感謝の会は、総勢24名のボランティア関係者が参加し、小松本院長から感謝の意が述べられるなど、病院幹部や病院職員との交流を深め、有意義な会となりました。

ボランティア感謝の会の様子

リボンズハウス

音楽ボランティア

玄関案内ボランティア

写真・絵画ボランティア

帽子ボランティア

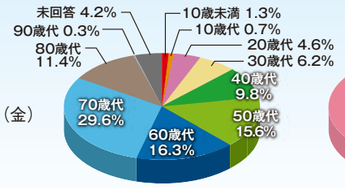
患者さま満足度アンケート結果

当院では、患者さまの満足度アンケートを実施しました。今回の調査を通じて、皆さまから頂いた評価を全職員で共有し、今後ともより良い病院づくりに取り組んでまいります。ご協力ありがとうございました。

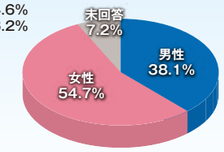
外来患者さま満足度アンケート結果

実施日:令和元年6月28日(金)
総回答数:307名

満足　やや満足　やや不満足　不満足



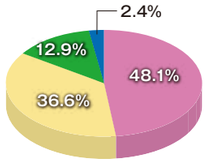
年齢別



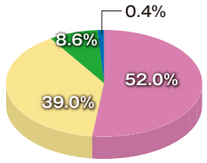
男女比

病院の環境

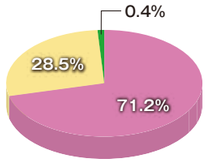
駐車場の利用についてはいかがでしたか



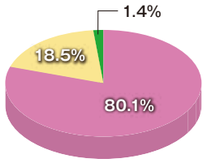
病院内を説明した地図や掲示物はわかりやすいですか



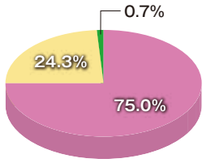
診察室や処置室はいかがでしたか(清潔さ・整理整頓など)



院内の清潔さ、清掃はいかがでしたか

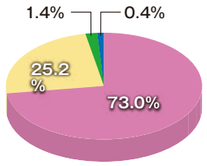


院内の安全面はいかがでしたか

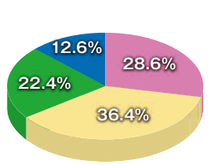


待ち時間について

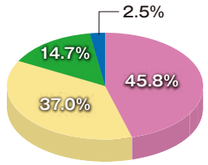
診察中(もしくは検査中など)プライバシーは保護されていましたか



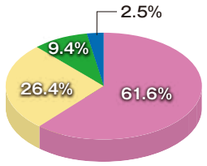
診察の待ち時間はいかがでしたか



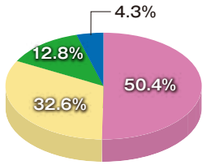
検査・レントゲンの待ち時間はいかがでしたか



会計の待ち時間はいかがでしたか

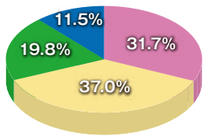


診察時間に満足していますか

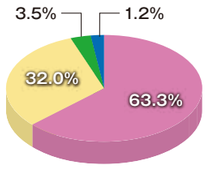


診療・説明・接遇について

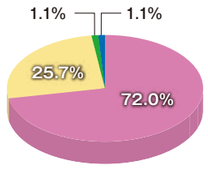
待ち時間について何か配慮はありましたか



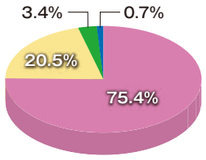
警備員の応対はいかがでしたか



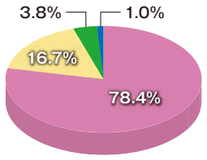
案内の職員の応対はいかがでしたか



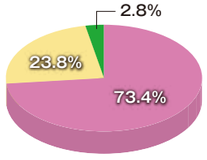
医師の説明はわかりやすく理解しやすかったですか(または、応対はいかがでしたか)



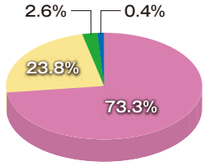
医師はあなたの話をよく聞いてくれましたか



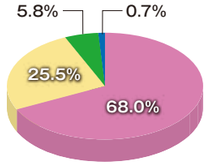
看護師の説明はわかりやすく理解しやすかったですか(または、応対はいかがでしたか)



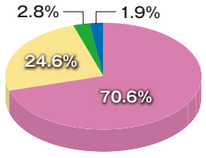
看護師はあなたの話をよく聞いてくれましたか



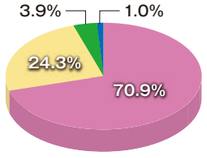
受付事務の応対はいかがでしたか



臨床検査技師の説明はわかりやすく理解しやすかったですか(または、応対はいかがでしたか)

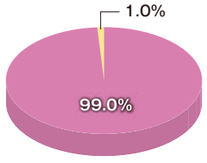


放射線科技師の説明はわかりやすく理解しやすかったですか(または、応対はいかがでしたか)

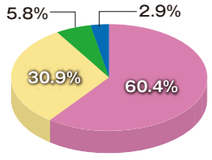


総合評価

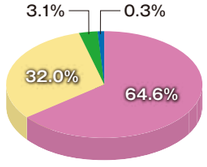
病院スタッフは、あなたのフルネームと生年月日を確認しましたか



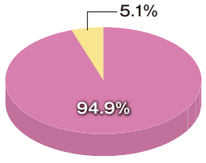
病院スタッフは、痛みの状況に合わせて適切に対応をしましたか



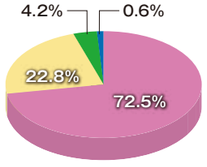
全体としてこの病院に満足していますか



この病院を家族や知人に勧めたいですか



紹介元の診療所や病医院から、この病院を紹介されて満足していますか

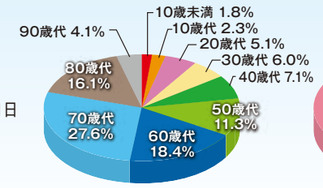


はい　いいえ

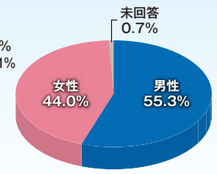
入院患者さま満足度アンケート結果

実施日:令和元年7月1日～31日
総回答数:434名

満足　やや満足　やや不満足　不満足



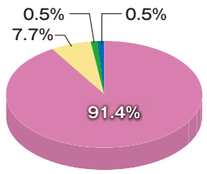
年齢別



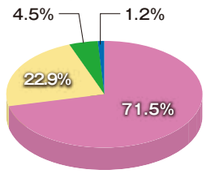
男女比

施設・設備・アメニティーについて

病室やトイレシャワールームは清潔に保たれていましたか

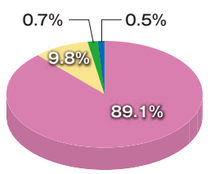


夜間、あなたの病室やその周辺は静かでしたか

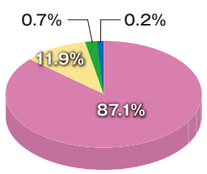


医師・看護師について

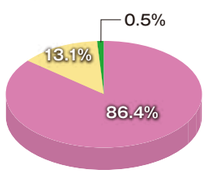
医師はあなたに敬意を払い礼儀正しく対応しましたか



医師はあなたの不安や要望に耳を傾けましたか

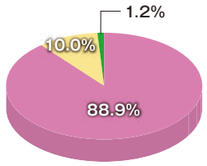


医師はあなたが治療や検査等理解できるように説明をしましたか

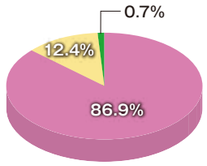


看護師について

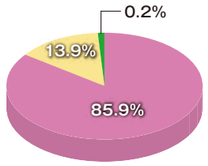
看護師はあなたに敬意を払い、礼儀正しく対応しましたか



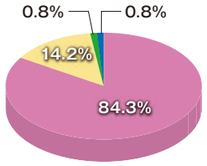
看護師はあなたの不安や要望に耳を傾けましたか



看護師は検査や治療など理解できるように説明しましたか

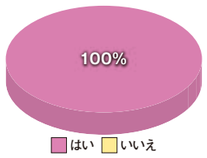


ナースコールのボタンを押した後看護師はすぐに来ましたか



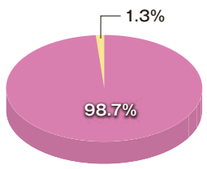
診療・説明・退院について

検査や注射の前にフルネーム・生年月日を聞かれましたか

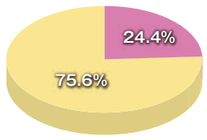


はい　いいえ

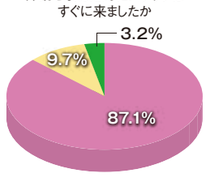
病院スタッフは手指消毒をしていましたか



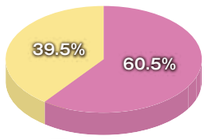
トイレ又は便器を使用する時など、看護師や病院スタッフの手助けが必要でしたか



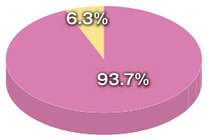
トイレや便器使用時に介助を求めた時にスタッフはすぐに来ましたか



入院中あなたは痛みを感じたことはありましたか

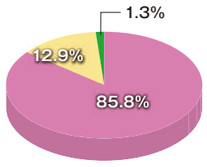


入院中、病院スタッフは痛みの状況を確認しましたか

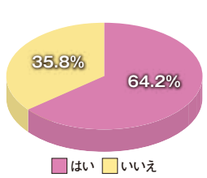


はい　いいえ

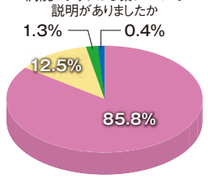
病院スタッフは痛みの状況に合わせて適切に対応しましたか



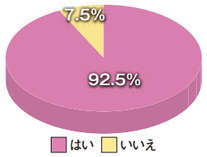
入院中、新しい薬が処方されましたか



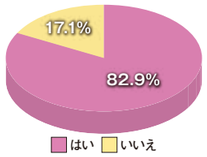
新しい薬を処方される前に病院スタッフから薬について説明がありましたか



入院中、退院後の生活について医師、看護師、その他のスタッフと話をする機会がありましたか



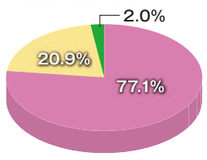
入院中、あなたは退院後に注意すべき症状や健康問題に関する情報を書面で受け取りましたか



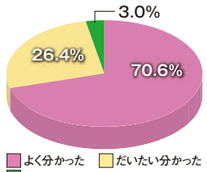
はい　いいえ

総合評価

退院後に必要な看護や治療についてスタッフはあなたと家族、介護者の要望を配慮しましたか

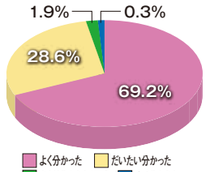


退院後、処方された薬の効果がわかりましたか



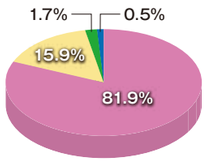
よく分かった　だいたい分かった　あまり分からなかった

退院時、自分の注意すべき症状や健康問題をどのように管理するかわかりましたか

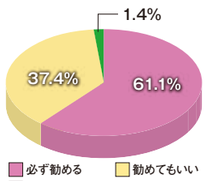


よく分かった　だいたい分かった　あまり分からなかった　全く分からない

今回の入院でこの病院は満足できましたか



あなたの友人や家族にこの病院を勧めますか



必ず勧める　勧めてもいい　あまり勧めない

活動報告&お知らせ

Report & Information square

お知らせ 音楽ボランティアコンサートのお知らせ

コンサートの開催予定をお知らせいたします

会場 ホスピタルモール　時間 午後2時～

♪1月23日（木）　弦楽四重奏［足利カンマーオーケスター］

♪3月24日（火）　ピアノ&フルート［アンサンブル・マーノ］

お知らせ 皆さまのお越しをお待ちしております

院内イベントスケジュール

リボンズハウス

がん患者様の治療と生活を支援するため、情報やケア体験を提供する場所です。
がんに関心をもたれている方、お気軽にお立ち寄りください。

日時 2/3(月)・17(月)・3/2(月)・16(月)・4/6(月)・20(月)　午前10時～午後2時
場所 イベントルーム

ナイスハートバザール（出張販売）

障害者就労支援事業所で一つひとつ丁寧に作っているパンや焼き菓子・オリジナル製品を販売しています。

時間 午前10時～午後1時（売切れ次第終了）　場所 正面玄関入口広場

日付	販売商品（事業所）
1月23日（木）	●コーヒー豆・シフォンケーキ・パウンドケーキ・焼菓子等（はろーじょぶ） ●焼菓子・エコポット・漬物・パン（こなかの森）
2月13日（木）	●野菜・木工製品・手芸・和紙製品・ジュース等（こころみ学園） ●焼菓子・エコポット・漬物・パン（和泉）
2月27日（木）	●菓子パン・食パン（フロンティアおやま） ●コーヒー豆・シフォンケーキ・パウンドケーキ・焼菓子等（はろーじょぶ）
3月12日（木）	●焼菓子・エコポット・漬物・パン（こなかの森） ●梅干・かぼちゃプリン・焼菓子・野菜（やまゆり学園）
3月26日（木）	●コーヒー豆・シフォンケーキ・パウンドケーキ・焼菓子等（はろーじょぶ） ●焼菓子・エコポット・漬物・パン（和泉）

※事業所の都合により、販売内容が変更となる場合がございます。

お知らせ 市民公開講座開催

整形外科より市民の皆様へお知らせ

入場無料

市民公開講座

ロコモティブシンドローム

「肩・膝・股関節の痛みについて」

ロコモティブシンドロームとは…
骨や関節、筋肉などの運動器の衰えが原因で
「立つ」「歩く」などの運動機能が低下することです

◎痛みの原因となる疾患
◎日常生活での注意点
◎当院で行われている治療法
等についてわかりやすく解説いたします

栄養相談コーナーも開催します!!
～食生活チェックをしてみよう～

講師　第一整形外科部長　丹治　敦

日時 2/18(火)　午後4時～5時（開場:午後3時30分）

場所 足利赤十字病院 講堂（ドトールコーヒー前）

足利赤十字病院整形外科より、市民のみなさまに「ロコモティブシンドローム　ー肩・膝・股関節の痛みについてー」をお話ししたいと思います。対象は、肩・膝・関節の痛みやロコモティブシンドロームに興味をお持ちの中年～ご高齢の市民のみなさまです。日頃何に気をつけて生活すればいいか、もし痛みがひどい時どうしたらいいか、漠然とした不安をお持ちの方に少しでも情報提供できれば幸いです。市民のみなさまがいつまでも健やかに生活できることを願っております。

お申込み お問合せ
●窓口でのお申込み：整形外科窓口（1階Aブロック）
●電話でのお申込み：人事課 TEL:0284-20-1302（午前10時～午後4時）

今号の表紙　国際病院連盟（IHF）理事会の様子

健康レシピ紹介

栄養課の窓

食塩目標量
男性7.5g 女性6.5gへ変更!
日本人の食事摂取基準(2020年版)※1より

★食塩相当量の目標量がさらに0.5g引き下げ

日本人の1日あたりの食塩摂取量(2017年度国民健康･栄養調査結果より)は**平均9.9g(男性10.8g、女性9.1g)**。この数値は過去10年間で有意に減少傾向ですが目標量を目指すには、やや過剰であることが言えます。

●世界保健機関(WHO) ……1日5g未満、日本動脈硬化学会･日本高血圧学会 …1日6g未満を目標としています。

減塩の味方になる「乳和食」

乳和食とは…
味噌や醤油など伝統的調味料に「旨味」「コク味」を有している牛乳を組み合わせることで、利用されている食材本来の風味や特徴を損なわずに食塩やだしを減らし、美味しく和食を食べてもらう調理法。

一般的な一人前のみそ汁の味噌の量は大さじ1(18g)。
乳和食を取り入れると、**約1/2まで減塩できます!**

食塩含有量[大さじ1杯あたり]

･信州味噌2.2g ･麦味噌1.9g ･豆味噌2.0g ･減塩味噌1.9g
[七訂食品成分表2016より]

乳和食で簡単!減塩みそ汁

材料[2人分]

- 好みの具材 ……適量
- だし汁 ……300ml
- 味噌 ……大さじ1
- 牛乳 ……大さじ1

■栄養成分(1人分)※汁のみ
エネルギー 22kcal
たんぱく質 1.6g 脂質 0.7g
炭水化物 2.5g 食塩相当量 1.1g

~作り方~

1. 具材を食べやすい大きさに切る。
2. みそと牛乳をよく混ぜる(☝ポイント)。
3. 鍋にだし汁を入れて火にかけ、❶を加えて煮る。
4. ❷を入れて火を止める。

※1 健康な個人または集団を対象として、国民の健康の維持･増進、エネルギー･栄養素欠乏症の予防、生活習慣病の予防、過剰摂取による健康障害の予防を目的とし、エネルギー及び各栄養素の摂取量の基準を示すもの

管理栄養士 高橋 智慧

薬剤師の豆知識

ポリファーマシー防止のために、お薬手帳を有効活用しましょう!!

ポリファーマシー(poly pharmacy)とは、複数の薬剤を服用することで何らかの害が生じることです。処方される薬が多くなると、薬同士の副作用による有害な症状を起こしたり、飲みきれない･飲み忘れる、といった残薬問題の原因にもなります。

その抑制のために、処方された薬の名前や使用量、服用回数や期間などが記載されている「お薬手帳」を活用してください。医療機関を受診したり、薬局に行く際には、必ず携帯し、処方薬の情報を記入してもらいましょう。

また、服用状況をチェックしてもらえるかかりつけ医やかかりつけ薬局を身近なところで見つけておくことも非常に重要です。

足利赤十字病院
Japanese Red Cross Ashikaga Hospital
〒326−0843 栃木県足利市五十部町284−1
TEL: 0284−21−0121 FAX: 0284−22−0225 ホームページ http://www.ashikaga.jrc.or.jp/
広報誌「風流鯨」Vol.28／令和2年1月20日発行 編集･発行／足利赤十字病院広報委員会